

# 佐々町立佐々中学校 学校だより(HP)

## 「ときめき」

第2号 令和3年4月14日(水) 文責 校長 井上博之

### 4月7日(水) 令和3年度 入学式を挙りました



○朝早くから多くの保護者の方々がご来校されました。



晴天のもと、令和3年度入学式を行いました。今年度も、感染症対策のために、ご来賓や上級生の参加は残念ながらできませんでしたが、多くの保護者の方々にご参加いただき、無事に終えることができました。

新入生は緊張の中にも、生き生きとした明るい笑顔があふれていました。全校生徒408人がそろって、令和3年度の出発となります。これに先立ち、4月6日の始業式では、私の教育に対する「思い」を次のような言葉で生徒へ伝えています。

「学校は何のためにあるの？それは、みなさんが幸せになるためです。学校での活動によって、みなさん一人一人の幸せのレベルが上がり、あなたやあなたの家族、地域や先生方も含めて、すべての人の幸福の実現につながっていくことを願います。そのためには、第1に、心身の安全と安心(落ち着いた生活と、いじめや差別の撤廃)、次に将来の夢や目標(1年後、3年後、5年後、10年後の自分のなりたい姿を思い描くこと)をもって、日々生活すること。最後に、今後は予想もしないあらゆる困難が来るかもしれないが、知恵と勇気と協力(総合力が生きる力)で乗り越えてほしい」と始業式で話しました。真剣に聞いてくれたと思います。これから、自分の事としてしっかり自覚しながら、大切な人生(毎日)を一歩ずつ歩んでほしいと願います。